

2018年  
1月号  
第52号



# 連合しもきた

発行 下北地域協議会  
議長 荒川 一  
TEL 0175-22-7911  
FAX 0175-23-8400



2018年1月5日 労福会館にて。

第29回地協総会で荒川（JP労組）氏新議長に任命。

## 地協の顔が見える運動を創ろう

連合下北地域協議会に結集する組合員の皆様、そして構成組織の役職員の皆様、**新年あけましておめでとうございます。**新年も平和で良い年になりますようにお祈り申し上げます。

私は昨年11月の下北地協第29回総会において議長に就任しました。何分に未熟ですが、構成組織組合員の皆さんと対話を心がけながら務めていきたいと思っております。

さて、私たちを取り巻く情勢の特徴は、安倍一強政治の中で憲法改正や使用者側視点での働き方改革議論がしきりになされています。又、非正規労働者の急増、低賃金・長時間労働、年金や生活保護費の引き下げ等々、労働者、生活者の実態は厳しいものがあります。一方では大企業は内部留保（4,000億円）増。役員報酬2倍強。株主優遇が行われ、結果、貧困の格差、地域間格差、教育格差、子供の貧困が拡大されているのが現状です。従って私達はこれらの情勢を踏まえ、下北地協の活動の重点を① 組織力強化の為の組織拡大。② 労働者、生活者を優先する政策実現の為の政治活動。③ 春季生活闘争での「生活の底上げ、底支え」を目指して、連合青森と連帯しながら取り組んでいきます。

2019年には連合が結成されて30年を迎えることとなります。いつの時代も労働運動は、より良い職場、より良い社会に向けた変革のエンジンでなければなりません。連合に集う私たちは組織力量、政策能力を高める不断の努力をしなければなりません。

さらに2年後は、県議選など統一地方選挙、参院選挙、むつ市議選が施行される。下北地協は構成組織、連合青森と連帯を強めて連合推薦候補の必勝に取り組んでいきます。

今、連合運動として求められることは構成組織と下北地協との更なる信頼関係の醸成と結集する力である。組合員や地域から頼りにされる地協こそが、“地域に根ざした顔が見える運動”が具体化されていくものと考え、連合下北地域協議会は「臆せず」「躊躇せず」果敢に挑戦していく決意を申し上げ、新年の挨拶といたします。

2018年1月吉日

下北地域協議会 議長 荒川 一

## 地協に係る当面活動行事予定

1/15 (月)	地協青年・女性連絡会幹事会	地協事務所 18:30	
1/17 (土)	UA ゼンセンオールマエダ旗開き	マエダ組合事務所 18:00	
1/19 (金)	下北地域協議会 2018 年新春旗開き 地協第 3 回幹事会	ニューグリーン 18:30	
		ニューグリーン 18:00	
1/20 (土)	下北交通労働組合 2018 年旗開き	プラザホテル 18:30	
1/21 (日)	JP 労組 2018 年下北支部新春旗開き	はねやホテル 11:00	
1/27 (土)	JR 東労組大湊駅連合分会・バス大湊分会合同旗開き	大湊新町会館 17:00	
2/5 (月)	地協事務局長会議	労福会館 17:00	
2/7 (水)	地協街宣行動 ティッシュ配り	マエダ本店前 12:00	
2/8 (水)	全国一斉労働相談ダイヤル 10 日迄	10:00~19:00	
2/10 (土)	2018 春闘討論集会	労福会館 13:30	※
2/15 (木)	2019 地場労組交流の集い	浅虫 13:00	※
2/21 (水)	青森県労働講座 青森会場	リンクステーション 13:10	※
2/26 (月)	下北地協春季生活闘争総決起集会	来さまい館 18:30	

※印 連合青森主催

上記の日程で地協行事です、街宣行動や討論集会のご支援や参加をお願い申し上げます。

**1月19日 地協新春旗開き ホテルニューグリーン 18:30~開始 皆様お誘いの程参加！**  
**アトラクション 歌謡演舞と歌謡 ビンゴゲーム等 会費 2000円**

### HeN 集記

2017 年を振り返る、何が残った物か、事務手帳を見てのみ、思いたす、齢を重ねるごとに時の速さを思う、今年の自己目標を書き留め健康で乗りきようと願掛けた。

**皆様 2018 年ご支援の程よろしくお願い申し上げます。**

2018 年がどんな年になるのかは、やはり 2017 年からの動向を見て、考えるが、年初めの幸先の良い大間マグロの初セリ、当方には無関係であるが株式市場の高値相場、TV & 週刊誌紙報道がさも、今がこれ見よがしに、どの報道にも異口同音で視聴率・購買力に走る、それをまた、みて、評論化になってしまう自分の愚かさ、そんな中今売れている本が漫画本ですが、「君たちはどう生きるか」を読んでみました。漫画と、いえど、今まで漫画本とは違う描写技法の中に多く文面を差し込んでいて、非常によくできた漫画本であり、原本は戦前から出版され、今、見直されている事が「何を意図」としているか読んで、いや見ているうちに何かに気付かされていく。まだ読んでいない方にはおすすめだと思います。

2018 年春闘がスタートしております、政府が上場企業に甘い人參をぶら下げ賃金 UP 要求させデフレ脱却を目指しております、大手と中小企業の格差がまた一段と開くことでしょう。都会との地域間格差も準じて生まれ一層都会集中型の日本、地域の人口減少要因でもありましょう。2 月に入りますと、冬季オリンピックが開催、TV の前で応援しましょう。頑張りニッポン！

重ねて皆さまに良き 1 年でありますよう祈願し、よろしくお願い申し上げます。

眞壁